

# 超音波検査を受けられる患者様へ

<p><b>1. 検査について</b> 超音波の反射を利用して体内をみる検査です。安全で痛みもありません。 腹部超音波検査では肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓、下腹部検査では子宮・卵巣・膀胱・前立腺など、 体表超音波検査では乳腺や甲状腺、血管超音波検査では頸動脈や下肢静脈などを依頼に応じて 検査します。</p>
<p><b>2. 検査前(当日)の注意</b></p> <p>① 食事： 腹部、腎動脈の超音波検査は基本的に絶食となります(緊急の場合は除きます)。お水・ お茶のみ少量飲んで頂いて結構です。(牛乳やジュース、コーヒーなどは避けて下さい。) 検査予約時間が午前(12:20まで)の検査は、当日の検査前は絶食です。午後(14:00から)の検査 は、検査予約時間の4時間前より絶食となります。</p> <p>② 内服薬： 普段服用されているお薬は飲んで下さい。 (但し、糖尿病で経口血糖降下剤やインスリンを服用の方は例外です。必ず医師と御相 談下さい。)</p> <p>③ その他： 腹部超音波検査当日に内視鏡検査やCT・バリウムなどのレントゲン検査がある場合、 原則、超音波検査を先に行います。</p>
<p><b>3. 検査前の準備</b> 下腹部の検査では尿が溜まった状態で検査を受けるようにして下さい。 (尿検査がある場合は超音波検査後に採尿して下さい。)</p>
<p><b>4. 所要時間</b> 約20～40分です。</p>
<p><b>5. 検査方法</b></p> <p>① 腹部及び乳腺の超音波検査は上半身脱衣、または腹部が見えるように着衣を持ち上げていただきます。 甲状腺や頸動脈などの頸部の超音波検査は鎖骨から上の肌が見えるように襟元を緩めていただきます。 下肢の超音波検査は、下肢全体が観察できるよう必要に応じて検査用ディスプレイカバーに 履き替えていただきます。</p> <p>② リクライニング椅子にて検査を行います。体表面にゼリーを塗布し、その上から探触子を体表面 に当てて検査を進めます。終了後、ゼリーは拭き取って下さい。</p> <p>③ 1回の検査につき、1～2名の医師・技師が担当します。</p>
<p><b>6. 検査後の注意</b> 内視鏡やCTなどの検査がある場合を除いて、食事を摂って頂いて結構です。</p>
<p><b>7. その他</b> 検査結果は検査終了後約30分で医師に通知します。結果は主治医よりお聞き下さい。</p>
<p><b>8. 予約センター</b> 他の患者様にも影響がありますので、原則予約の変更はしないようにお願いします。</p> <p>電話番号：03-3353-8138 受付時間：月～金 9:00～16:30 土 9:00～12:30(第3土曜日は除く) 検査予約の変更は、次回の診察時に医師に相談していただく場合があります。</p>

検査内容についてのお問合せ先：  
東京女子医科大学病院 総合外来センター2階 腹部超音波検査室  
代表 03-3353-8111 内線番号 21233  
改訂年月日：2024.10.21